

科目名	英会話	担当教員	大池 京子 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-----	------	---------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法専攻 作業療法専攻	教養科目	選択	1年次	後期	2単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR13A	①、③					

科目概要	<p>コミュニケーションでは、相手の話をよく聴き、自分の意見を分かり易く伝えることが重要である。よき対話は参加者をつなげ、活力を生み、新たな自己と他者の発見や成長の機会を与えてくれる。</p> <p>本講義では、今や Lingua Franca (世界の共通語) となった英語を様々な場面や目的の中で実際に使いながら、各場面や目的に合った多様なコミュニケーション方法を学び、習得していくことを目指す。比較的短く即興的な会話や身の回りのトピックから、徐々に、ディスカッション(ディベート)やグローバルなトピックについての主張といった、少し手順を踏んだ長めのリスニング・スピーキングを扱っていく。多彩な練習を通して、より自然的で確かな表現の英語で、自分の意見を相手に分かり易く伝える力を養成することを目指す。</p>
学習目標	<p>① メッセージを伝えるための基本を意識し、会話や発表に活かすことができる。</p> <p>② 場面や状況に応じた適切な表現方法を学び、会話や発表に活かすことができる。</p> <p>③ブレインストーミングから、まとまった考えを発表するまでのプロセスを、練習を通して身につけ、今後の対話や発表に活用できる。</p> <p>④ 課題や目標達成に向け、自律と協同の学習を遂行できる。</p>

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	オリエンテーション	講義の目的、見通し、ルールと成績評価方法、目標、グループワーク、 Pair communication activity	講義の見通しを持つことができる 自分のことを簡単な英語で話すことができる	
2	Self-introduction	会話のきっかけフレーズ, This is me/ This is my partner	相手の事を簡単な英語で伝えることができる 'A sense of learning community'を持つ	
3	Show and Tell	Pair communication activity Prepare for a Show 'n' Tell speech	場面に沿った会話表現を使うことができる Show 'n' Tell speech の準備ができる	
4	Show and Tell	Show 'n' Tell speech session よきスピーチの3要素	スピーチセッションを楽しむことができる 互いの発表から、3要素の重要性に気づくことができる	
5	Oral performance	"Freddie the Leaf" excerpt を表現する 感情を乗せて表現する: voice inflection	自分のパートに感情を乗せて表現することができる	
6	Oral performance presentation	Oral performance of the story as a class Pair communication activity	協同してストーリーを発表することができる 場面に沿った会話表現を使うことができる	
7	○○ I recommend	Pair communication activity Prepare for a ○○ I recommend speech	場面に沿った会話表現を使うことができる お勧めの○○スピーチの準備ができる	
8	○○ I recommend	Prepare for a ○○ I recommend speech 分かり易く伝える工夫: チャンクとアクセント	スピーチセッションを楽しむことができる 互いの発表から、チャンクとアクセントの重要性に気づくことができる	
9	What do you think?	Talking about your opinion on a issue 意見を伝える時の工夫: 構成と表現	意見を述べる際に効果的な構成と表現を捉えることができる	
10	Simple discussion	Discussing a familiar issue グループワーク: Connect, Express, Support, React	身近な話題について、グループでスムーズに話し合いを進めることができる	
11	Discussion on a global topic	Discussing a global issue グループワーク: Connect, Express, React	グローバルな話題について、グループでスムーズに話し合いを進めることができる	
12	Life experiences	Prepare for an unforgettable experience speech: time order, vivid expressions, dialog Pair communication activity	忘れられない出来事発表の準備ができる 場面に沿った会話表現を使うことができる	

13	Life experience speech	Unforgettable experience speech: time order, vivid expressions, dialog	人生の経験を分かり易く伝えることができる 互いの発表から、大事な要素を学び合う	
14	What if..	Whole class communication activity	互いの意見を聞き合い、自分の意見を伝えることができる 場面に沿った会話表現を使うことができる	
15	Communication activity Wrap up	Fun communication activity Review the class, Wrap up, Questionnaire	場面に沿った会話表現を使うことができる 今学期の互いの進歩を振り返ることができる	
評価方法		授業への積極的参加 (30%)、課題への取り組み (30%)、種々のスピーチ・ディスカッション (30%)、ポートフォリオ (10%)		
課題に対するフィードバック		1 講義中・講義終了後に質問を受け、回答する。 2 適宜 Google classroom も活用する。		
教科図書		適宜、資料を配布する。		
参考図書		適宜、授業内で連絡する。		
学習の準備		“Practice makes perfect” goes the proverb. Let's practice & enjoy using English for communication. 1 事前に資料の該当箇所に目を通す。(90分) 2 事後に授業内に配布した資料を見直し、ノートを整理し、講義のポイントを復習すること。(90分)		
オフィスアワー		木曜日 14時40分～16時10分 或いは、授業前後やアポイントメントを取ってどうぞ。		
担当教員欄に※印を附した教員の実務経験				